

科目名 (科目番号)	造影検査技術学 (時間割参照)	教員名 北村 茂三 柳田 智 他	学科等	診療放射線	必修	履修年次	3
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			オフィスアワー		各担当教員シラバス参照		
授業概要	診療放射線技師の業務拡大にともない、平成28年度から新たに「造影検査技術学」が設けられることになった。造影剤の投与などの検査に伴う行為は、医師または歯科医師の指示の下で行われることを認識し、診療放射線技師の責任と業務範囲を理解するとともに、造影剤投与に伴う危険因子を認識し、感染管理、医療安全に配慮して、適切な検査、対処ができるように学習する。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	頭部血管撮影検査に関する撮影手技・注意点と読影(北村)	到達目標:診療放射線技師として必要な読影方法について理解する。 学習内容:頭部血管撮影に関する造影検査手技について学習する。				
	2	心臓・上肢血管撮影検査に関する撮影手技・注意点と読影(北村)	到達目標:診療放射線技師として必要な読影方法について理解する。 学習内容:心臓・上肢血管撮影に関する造影検査手技について学習する。				
	3	腹部・下肢血管撮影検査に関する撮影手技・注意点と読影(北村)	到達目標:診療放射線技師として必要な読影方法について理解する。 学習内容:腹部・下肢血管撮影に関する造影検査手技について学習する。				
	4	内科・外科造影検査に関する撮影手技・注意点と読影(北村)	到達目標:診療放射線技師として必要な読影方法について理解する。 学習内容:内科・外科撮影に関する造影検査手技について学習する。				
	5	整形外科・泌尿器科・婦人科造影検査に関する撮影手技・注意点と読影(北村)	到達目標:診療放射線技師として必要な読影方法について理解する。 学習内容:整形外科・泌尿器科・婦人科撮影に関する造影検査手技について学習する。				
	6	消化管造影検査に関する撮影手技・注意点と読影(柳田)	到達目標:診療放射線技師として必要な読影方法について理解する。 学習内容:消化管撮影に関する造影検査手技について学習する。				
	7	健康診断で使用されるX線診断(柳田)	到達目標:診療放射線技師として必要な読影方法について理解する。 学習内容:健康診断でよく用いられるX線診断(骨塩定量、検診パス業務等)に関する検査手技について学習する。				
	8	業務拡大に伴う注腸、造影剤の注入、抜針の実技(竹林)	到達目標:造影剤投与に伴う危険因子を学び、感染管理、医療安全を考慮した適切な検査、対応ができる。 学習内容:業務拡大に伴う注腸、造影剤の注入、抜針等の検査手技について学習する。				
成績評価の方法・基準	期末試験 (100%)						
教科書	診療放射線技術改定第13版上巻		小塚隆弘 稲邑清也 土井司他		南江堂		
参考図書	講義時配布資料						
教員からのメッセージ	診療放射線技師が携わるモダリティは多種多様となっており、それぞれの検査での目的やその手技、安全管理、さらに読影の補助業務を行う上での比較読影は必須となるのでしっかり学びましょう。						